

日本地震工学会「原子力安全のための耐津波工学の形成に関する調査委員会」の活動経過

実施項目	2012年			2013年				2014年			
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12
1. 成果目標の検討			1回(12/6) 2回(12/27) 基本方針								
2 本論	各章の骨子、3.11地震時の対応(1):東電			3回(3/29)	4回(5/16) 5回(6/12)	6回(7/22), 7回(9/6)	8回(10/31) 9回(12/19)	10回(2/24)	11回、12回	13回	
	地震・津波工学&原子力安全(2章)、 3.11地震時の対応(2):東北電						脆弱性評価(8章)、 一般防災との関連(9章) 海外における津波・洪水対策				
	原子力発電所の地震・津波事故シナリオ(3章)、 地震・津波対策:中部電										
	原発の地震・津波安全に関する性能(4章)、 地震・津波対策:関電										
	リスク論に基づく津波防御の体系(5章)、 事業者へのアンケート中間報告										
									耐津波工学関連の解析コード(10章) 総説(1章), 耐津波工学の体系(11章)		
3. まとめ											
原発サイト視察					4/15, 5/10, 22, 24						
準備会・事務局打合せ	4/20, 5/25,	7/11, 8/26, 7	11/27, 12/13, 20, 25	3/28	4/5, 5/9	5/21, 7/11					
幹事会・特定課題討議		8/22, 9/18	10/11, 11/2, 21	2/13	4/10, 6/27	7/1, 2, 10, 16, 8/6, 9/2, 12	10/9, 11/7 12/19, 26				
シンポジウム等の開催)						シンポジウム(3/20)* (JAEE, AESJ, JSCE)
地震工学会							年次大会				
原子力学会		秋の大会		春の年会		秋の大会		春の年会		秋の大会	

+原発サイトの視察: (柏崎刈羽(5/15, 22)、浜岡(5/10)、美浜(5/24)、女川(6/28)/候補: 福島第一 U5,U6、福島第二、志賀など)

+各章関係の発表の中に、原発サイトでの適用例を適宜含める +*「原子力安全のための耐津波工学シンポジウム」